

東桜学館中学校高等学校

- ▶論理的思考力創造プロジェクト(仮称)
- ▶11月職員会議

できれば、会議前に、Q.6まで問題に答えてから、ご出席ください。

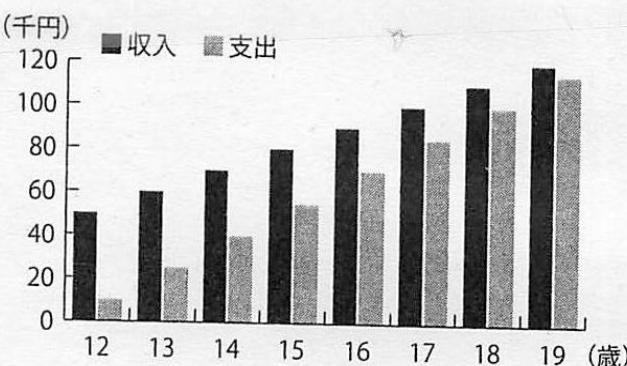
突然ですが

以下の問題を解いてみてください

Q.1 次の①～④において
「私の貯蓄総額は12歳の頃
から毎年増えている」とい
う発言を満たすグラフをす
べて答えてください。

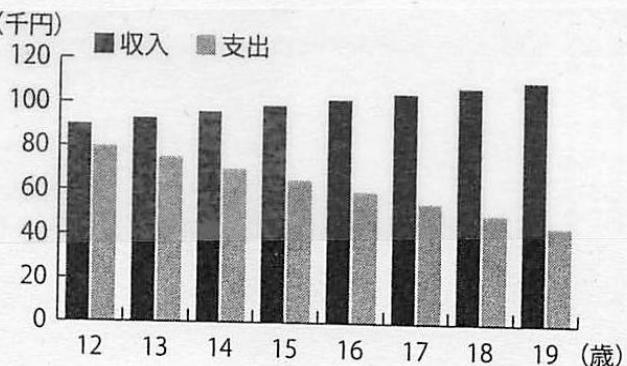
Q.1

① (千円) ■収入 ■支出



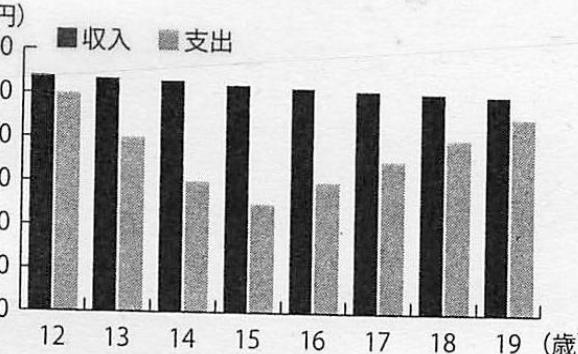
②

■収入 ■支出



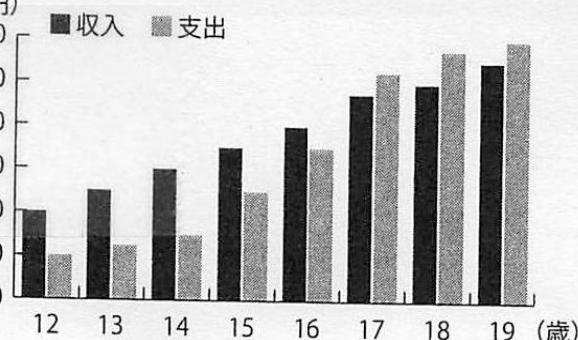
③

(千円) ■収入 ■支出



④

(千円) ■収入 ■支出



出典

新井紀子『AIに負けない子どもを育てる』東洋経済新報社、
2019年。

Q.2 また、Q.1を東桜学館高校2年文系に出題した時（令和6年度1学期「公共」中間考查）の正答率に一番近い数値を下記の①～⑤から選んでください。

- ①10%
- ②25%
- ③40%
- ④55%
- ⑤70%

A.1

①②③

A.2

②

2年3組 33名中14名正解

2年4組 37名中6名正解

2年5組 34名中5名正解

全104名中 25名正解 (約24%)

Q.1で②と答えて誤った者

51.5%

Q.1を山形〇高校にて令和5
年度2年前期中間考查(文
系・理系)で出題した時の正
答率 61.3%

Q.1で②と答えて誤った者 31.5%

Q.3 以下の二つの文 α と β
の意味は同じか、異なるか。
自分で作成した図を用いながら
ら、その理由を図と言葉（含
む記号）で説明してください。

α 「誰もが、誰かをねたんで
いる」

β 「誰もが、誰かからねたま
れでいる」

出典

新井紀子『AIに負けない子どもを育てる』東洋経済新報社、
2019年。

Q.4 また、Q.3を東桜学館高校2年文系に出題した時（令和6年度1学期「公共」期末考查）の正答率に一番近い数値を下記の①～⑤から選んでください。

- ①20%
- ②35%
- ③50%
- ④65%
- ⑤80%

A.3 異なる

誰もが誰かをねたんでも、誰から
もねたまれない人は存在し得る。

(図)XYZを人とし矢印をねたみとする

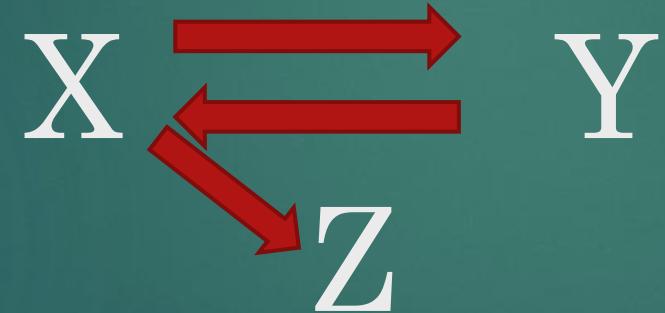


この図においてXYZは全員誰かをねたんでいるが、
Zは誰からもねたまれていない

A.3 異なる

β誰もが誰かからねたまれても、誰もねたんでない人は存在し得る。

(図)XYZを人とし矢印をねたみとする



この図においてXYZは全員誰かからねたまれているが、Zは誰をもねたんでいない

A.4

②

2年3組 37名中17名正解

2年4組 37名中8名正解

2年5組 33名中12名正解

全107名中 37名正解 (約34.6%)

Q.3で「同じ」と答えて誤った者

40.2%

Q.3を山形〇高校にて令和5
年度2年前期期末考查(文
系・理系)で出題した時の正
答率 66.5%

Q.1で同じと答えて誤った者 17.8%

誤答の例(本校生徒と山〇生の誤答 のパターンは全く同じ)

◆同じ

- ・能動と受け身の表現の違いしかないから
- ・誰もが誰かをねたんでいたら、誰かから
らは結局ねたまれることになるから

◆異なる

- ・他人をねたむことと、他人からねた
まれることは違うことだから

Q.5 次の憲法条文の38条3項
を基に、下の文章の空欄に適
語を記入してください。

「強制、拷問若しくは脅迫による自白又は不当に長く抑留若しくは拘禁された後の自白は、これを証拠とすることができない（38条2項）。何人も、自己に不利益な唯一の証拠が本人の自白である場合には、有罪とされ、又は刑罰を科せられない（38条3項）」

Q.5

自白 [] を証拠とする
刑罰は×

A.5 のみ or だけ

本校2年文系の正答率推計

20%

誤答例 強制 or 唯一

誤る生徒のパターン
(これも本校生と山○生は同一)

条文のどの言葉を入れればいいのか、条文中の言葉(答え)を探してしまい、意味を解釈しようとしたい(自分の頭で考えようとしてない)

Q.6 次のようなスピードでそれぞれの仕事をする弁護士と秘書がいます。

	4000字タイプする のに要する時間	訴訟1件の分析 に要する時間
弁護士	5時間	1時間
秘書	2時間	10時間

①10時間の持ち時間を弁護士が
タイプに、秘書が訴訟に専念し
た時の仕事量は？

②10時間の持ち時間を秘書がタ
イプに、弁護士が訴訟に専念し
た時の仕事量は？

A.5

- ① タイプ8000字訴訟1件
- ② タイプ20000字訴訟10件

本校2年文系の正答率推計

60%

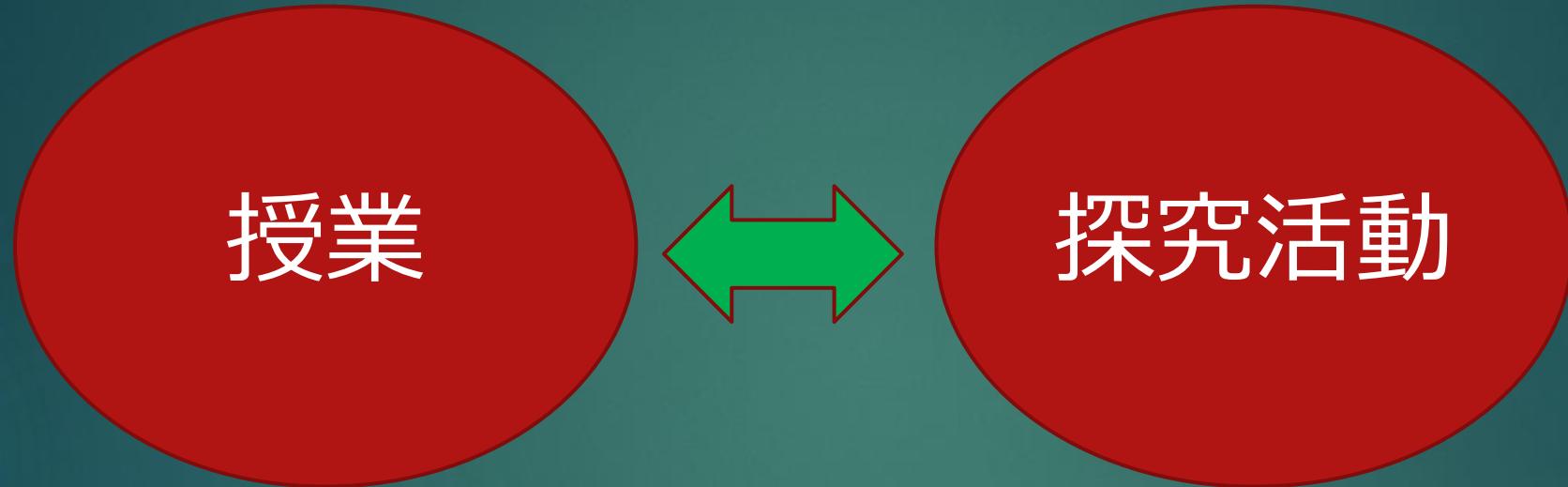
誤る生徒のパターン (これも本校生と山○生は同一)

何していいかわからず、固まっている。問い合わせを基に表を解釈できない。

東桜学館中学校高等学校

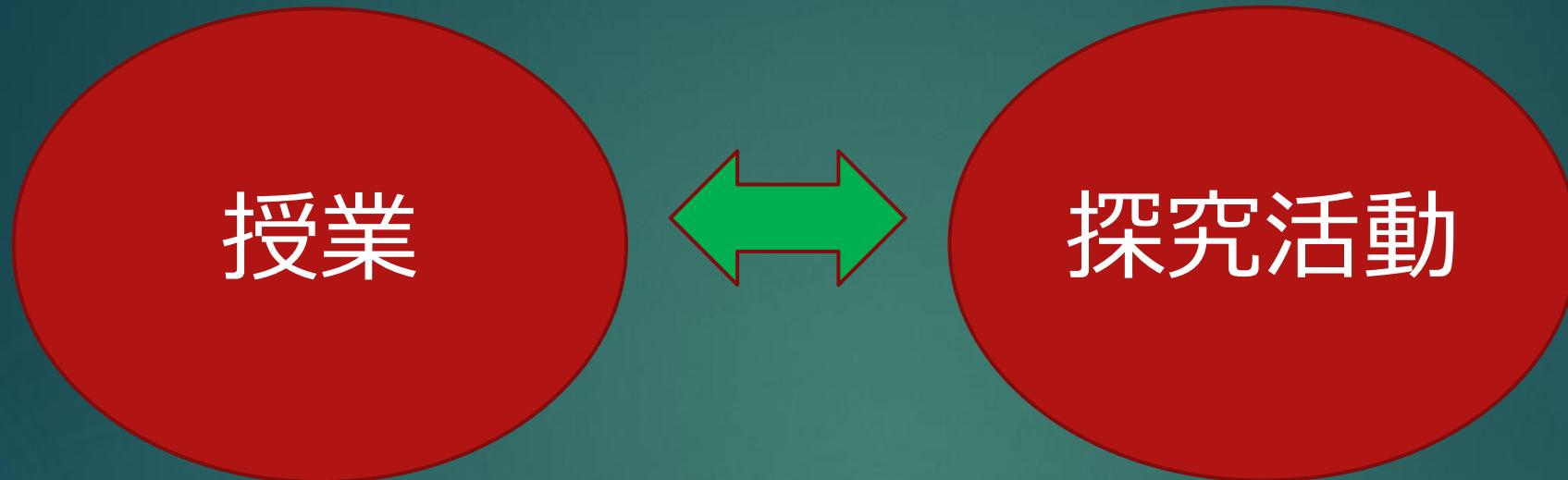
- ▶論理的思考力創造プロジェクト(仮称)
- ▶11月職員会議

より効果的に探究的な学びを行うために



両者の関係について職員間のイメージを共有していくと、より効果的

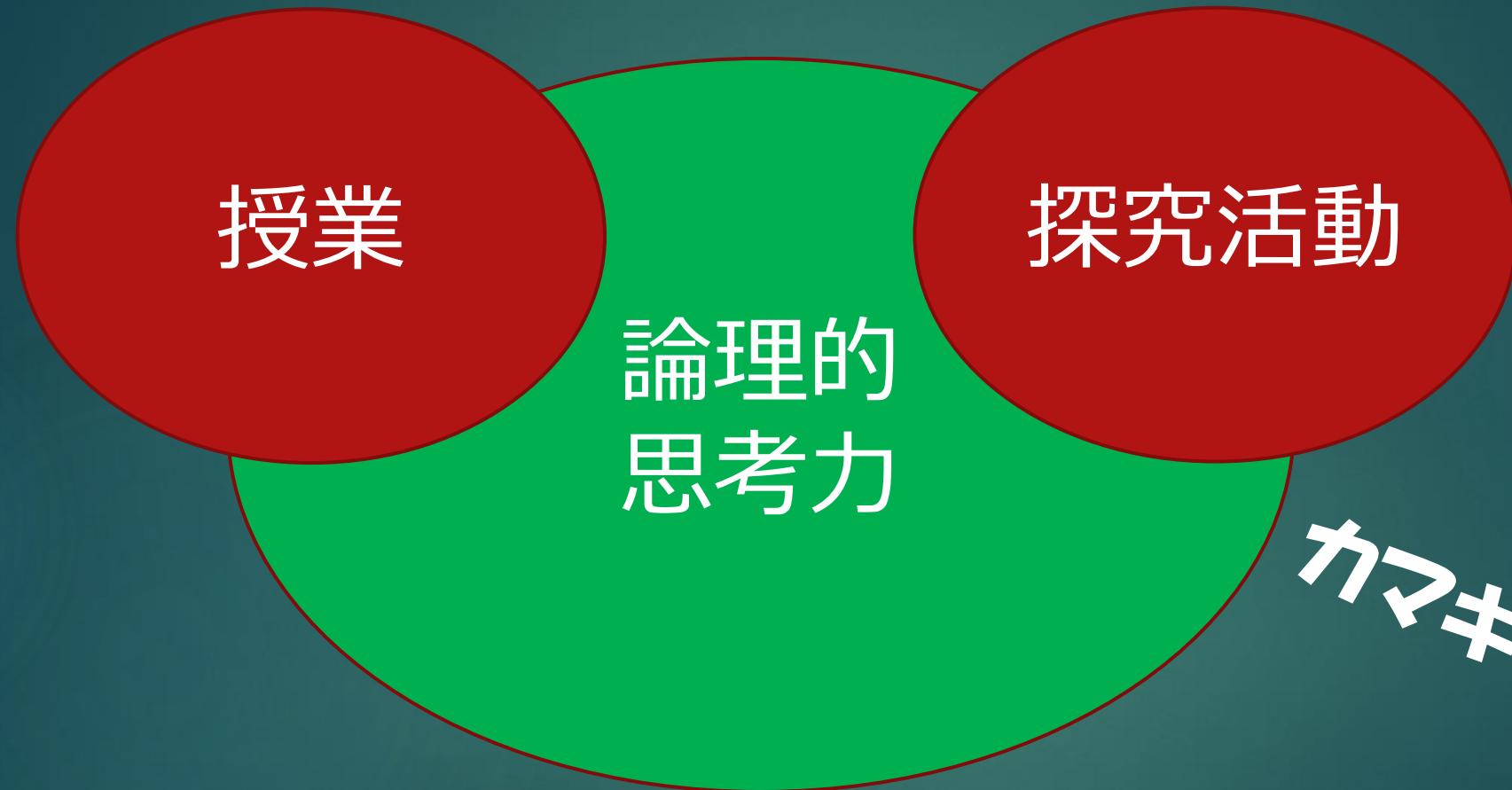
より効果的に探究的な学びを行うために



両者をつなぐ指導法、声掛け（共通の言葉）を開発

⇒ 学力の向上と探究活動の深化

より効果的に探究的な学びを行うために



カマキリじゃないは

⇒ 両者をつなぐものが論理的思考力

こんな発表している私です
が・・・

もともと探究活動がらみで、
思考力向上について考えたり、
思考力テストをしてきたわけ
ではありません

共通テストになり、読解力や
思考力が求められると・・・

「最後の追い込み」＝「最後の
知識の詰め込み」でなかなか得
点を向上させられなくなった

「読み解力や思考力のない頑張り屋」が、「地頭のいい怠け者」に負けるようになった



「勉強しなくても点が取れる」とか「勉強しても取れない」と受け止める生徒が出てきた

何とか読解力・思考力をつけ
させる手立てはないか、考え
てきた



どうしたら、Q.1、3、5、6の
問い合わせに的確に答えられる生徒を
育てられるか、に関心があった

その前に、なぜそれらの知識不要な問いに答えられないのか、生徒の「つまずき」になつているものは何なのか、原因の探究が必要だろう

⇒ これまで放置してきたが

そして、その「つまづき」には、教科科目を超えた、または、中学高校の枠を超えた、共通性があるのではないか

ということで、皆さん、授業
やテスト等で

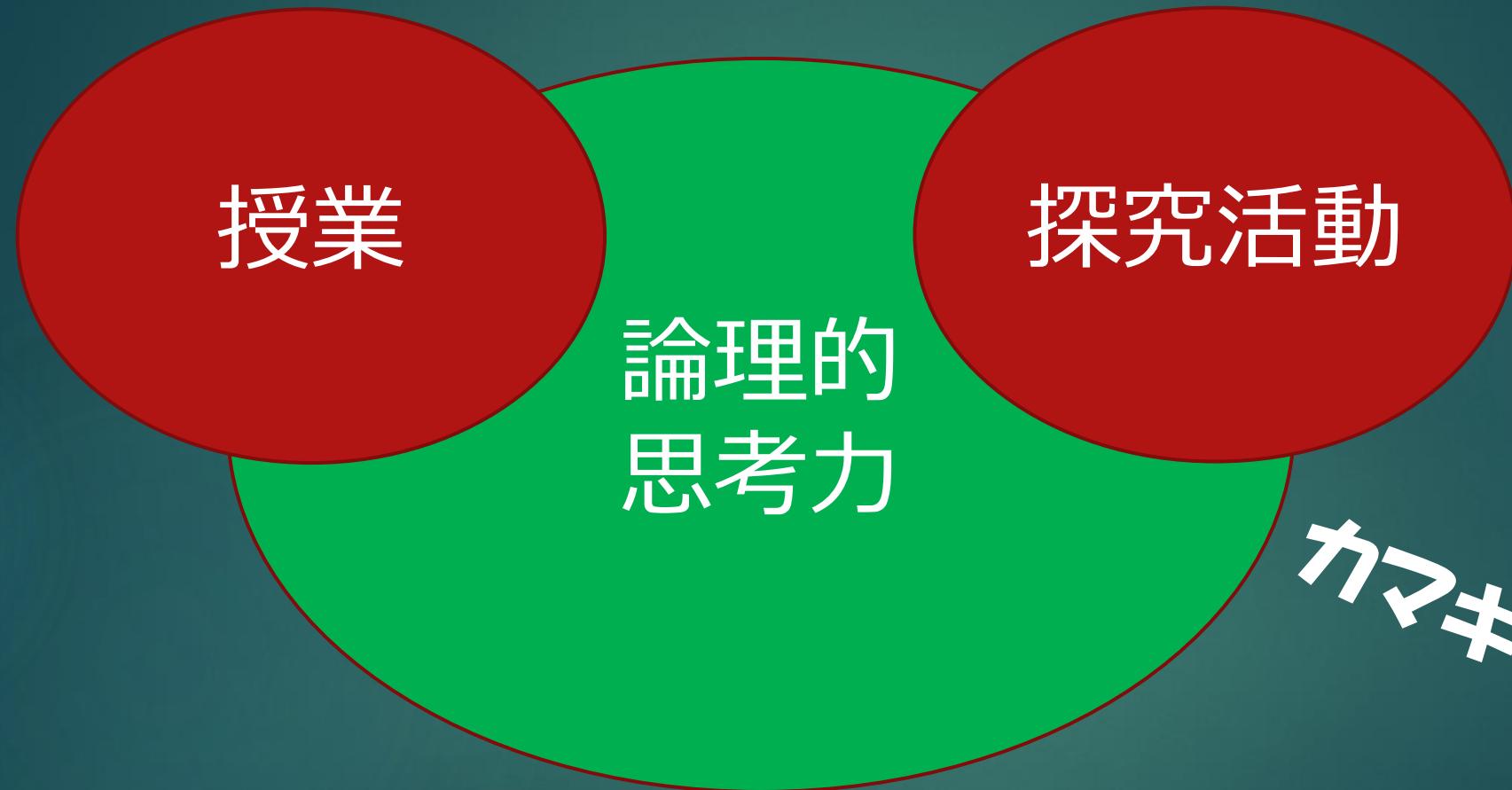
「どうしてこの問題わからないんだろう」
「見ただけでわかるのに」
「読めばわかるのに」
「考える必要もないのに」

という経験、ありませんか？

どういう問題ですか？ 生徒の傾向は？
それらにパターンありませんか？

隣り近所の先生方で情報交換してみてください。

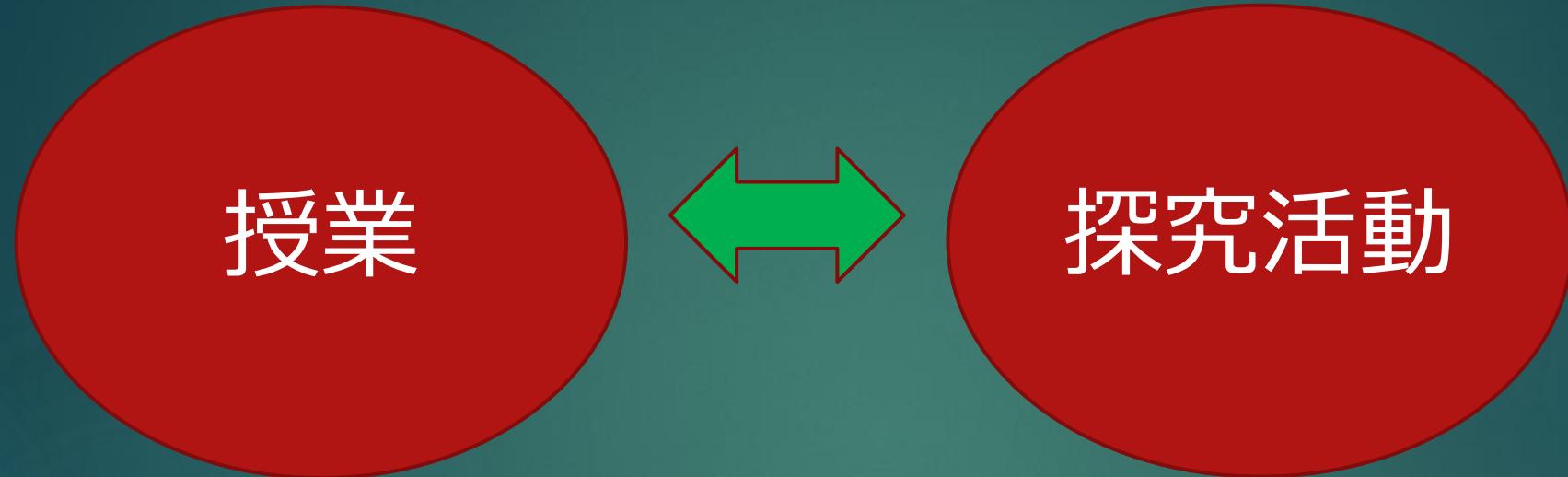
より効果的に探究的な学びを行うために



カマキリじゃないは

⇒ 両者をつなぐものが論理的思考力

より効果的に探究的な学びを行うために



両者をつなぐ指導法、声掛け、共通の言葉
を開発

⇒ 学力の向上と探究活動の深化

今後の予定

- 1 教科会で生徒の「つまずき」のパターンについて共有、有効な指導法・具体的な声掛け、共通の言葉について、話し合う
- 2 担当（授業研究主任）が各教科の報告を受け、12月職員会議で共通点を報告し、共有
- 3 授業・探究活動の指導で実践



ご清聴ありがとうございました

ナレースワン高校
(タイ)